

令和3年7月策定  
令和5年6月一部改訂  
令和6年4月一部改訂

## 1 本校が目指す姿

### (1) 学校の現状や課題

#### ○ 学校の現状

本校は、秋田東高等学校、秋田工業高等学校定時制課程、秋田中央高等学校定時制課程が統合して平成17年に新たに設立された定時制通信制併設校である。生徒一人一人の学びに沿った学習スタイルの提供を通し、心豊かな人材を育成することを目標として教育活動を行っている。

公立高校の通信制課程としては県内唯一であり、一般社会人も受講できる科目履修講座など多様な学びのシステムを構築し提供している。また、不登校や引きこもり傾向にある小・中学生の学びの場、心の居場所として、フリースクールの空間「スペース・イオ」を設置している。

#### ○ 課題

生徒たちは、自分に合った学び方を求めて本校を選択し、学びへの意欲を持ち通学しているが、指導にあたり次のような点が課題として挙げられる。

- 1 基礎学力の定着
- 2 社会体験の機会提供
- 3 自己有用感、自尊感情の醸成
- 4 多様な学びのシステムの研究、開発

### (2) 学校を取り巻く将来の状況の予測

本校は、JR秋田駅に近く利便性に富んだ中心市街地にあり、秋田県教育・福祉複合施設「明德館ビル」の3階から7階までが校舎である。周辺には秋田市民の憩いの場である千秋公園があり、隣接する「エリアなかいち」には秋田県立美術館や秋田市にぎわい交流館AU（あう）があるなど、人々の活動の中心地となっている。生徒にとって豊かな自然と人々の活力あふれる学びの場である本校は、秋田を支える人材を育成するために多様な学びを提供し、生徒一人一人の将来を見据えた目標を実現することを担っている。また、地域に貢献する学校であることが求められている。

### (3) スクール・ポリシー

#### ① グラデュエーション・ポリシー（目指す生徒像）

生徒指標の「自主自律」「心豊かに」「朗らかに」の3つに端的に示されている。自主自律では、生徒が責任を持って行動できること、心豊かにでは、生徒が思いやりの心を持って行動できること、朗らかにでは、生徒が地域や社会の一員の自覚を持って行動できることを示している。このような資質・能力を持つ生徒が、本校の目指す生徒像である。



#### ② カリキュラム・ポリシー（本校の学び）

生徒の自主性を尊重しつつ、多様な学びを提供しながら、秋田を支える自覚ある人材の育成を図る。

③アドミッション・ポリシー（求める生徒像）

- 1 本校の学びのスタイルを正しく理解し、自己の資質・能力を伸ばそうとする強い意欲を持つ生徒
- 2 主体的に学習や学校行事等に取り組み、責任を持って行動できる生徒
- 3 他者を尊重し、多様な人々と協働しながら、共に成長しようとする心を持つ生徒

2 5年間を通しての具体的な目標と取組

- (1) 重点目標 自律的に学ぶ生徒の育成  
到達目標 受講継続率90%  
具体的な取組 ・出席状況・レポート提出の自己管理支援  
・校内相互授業参観  
・レポート提出期限遵守の徹底  
・受講登録指導の充実  
・「学びなおし講座」の充実  
・個別指導の充実
- (2) 重点目標 進路意識の育成  
到達目標 卒業時進路決定率60%  
具体的な取組 ・進路の手引き作成、進路通信の発行、進路講座・進路講話の実施  
・外部講座参加の励行、資格取得の奨励  
・外部機関（職業安定所、就職活動支援センター等）や職場定着支援員との連携  
・進学希望者対象特別講座、模擬試験、個別指導の充実
- (3) 重点目標 命と健康を大切にし人を思いやる心の育成  
社会性、規範意識の育成  
到達目標 安全で事故のない生活を送ることができる生徒  
具体的な取組 ・日常の健康状態の把握と各種健診の実施  
・カウンセリングの効果的な利用と教職員研修  
・命を大切に作る講座、薬物乱用防止講座を通じた指導  
・挨拶、容儀指導、巡視等  
・職員の共通理解と協力体制の構築
- (4) 重点目標 教育機能、支援体制の充実  
到達目標 全年次・全教科におけるICT活用  
具体的な取組 ・受講継続支援におけるICT活用  
・自学支援におけるICT活用  
・連絡システムの活用と学校ホームページの改善
- (5) 重点目標 不登校状況の改善（スペース・イオ）  
到達目標 通所・IT学習 1日平均利用人数30人  
通所・IT学習 ステップアップ率82%  
具体的な取組 ・ステップアッププログラムの充実と指導力の向上  
・在籍校、関係機関との連携及び確実な情報の周知  
・保護者支援  
・スペース・イオの教育実践への理解を深める広報活動